

林産試ニュース

■2022サイエンスパークに出展しました

令和4年7月24日に、札幌駅前地下歩行空間（チカホ）で開催された2022サイエンスパーク展示体験に出展しました。サイエンスパークのオンライン体験については7月19日～8月31日までインターネット上で公開されています。林産試からの展示体験は「木を比べてみよう」で樹種の異なる木から作った、同じ大きさ、形のダンベルに触れて（写真1）、重い木～軽い木があることを体験していただきました。その他に、ウイスキー樽研究の参考にするために、樹種の違う木の成分が溶け込んだアルコール水をウイスキーに見立て、お好みの香りについてアンケートにお答えいただきました。

■木になるフェスティバルの「動画」

Web開催中の「木になるフェスティバル」で公開している“動画で解説・木工クラフト「お片付けボックス」”では、意外に知らない木工用工具の形の意味や正しい使い方が詳しく紹介されています。「両刃のこぎり（写真2）」や「かなづち（げんのう：写真3）」



写真1 木のダンベルを持ち上げてみる



写真2 両刃のこぎり



写真3 げんのう

は知っておくと便利です。是非一度ご覧ください。

（林産試験場 広報担当）

北森カレッジニュース

■1年生、木材製品を学ぶ

1年生が入学して早くも3ヶ月が過ぎ、いよいよ全道各地を巡る「地域見学実習」が始まりました。4月末に空知地方、6月上旬にオホーツク地方へと、それぞれ1泊2日の行程で各地の林業・木材産業についての見学をしてきました。

初めての工場見学では、学院の校舎にも使われているCLT、住宅用の化粧板として使われる突き板等、様々な木材製品の製造過程を見ることができました。自分たちが植えて育てて伐採する木がどのような形

で使われていくのか、ある程度のイメージがつかめたことと思います。

■2年生、より高みを目指す

2年生は、これまでの学びの集大成となる「総合選択実習」の取り組みを始めています。就職を見据えたスキルアップを目指す「技能養成コース」、森林・林業・木材産業の課題等に各自が関心を持って取り組む「自主研究コース」から選択し、主体的に計画・研究に取り組んでいきます。

（北海道立北の森づくり専門学院 尾崎 浩司）



【1年生・間近で見る大迫力のCLT製品や薄く加工された突き板】



【2年生・機械のメンテナンス】

“木”のことならお気軽に
林産試験場に
ご相談下さい。



林産試験場

〒071-0198 旭川市西神楽1線10号

TEL 0166-75-4233

FAX 0166-75-3621